

中学校統合準備のまとめについて

松前町立中学校統合準備委員会（委員長・高山幸輝）が、平成25年6月から検討を行つてきた「中学校統合準備のまとめ」の内容についてお知らせします。



平成26年3月の統合準備委員会

集団活動や学校行事、部活動などを通し、いろいろな考え方で、集団の持つよさを生かした教育活動を推進します。



を十分取れるよう、4時台、5時台、6時台などと、3便運行する予定です。

今後は、試験運行などを行い、乗車場所や運行時間を見直す予定です。

教育課程について

新しい中学校の教育目標を、平成26年度中に決定し、別途お知らせすることにしています。

教育課程については、生徒・保護者・地域が安心感、満足感を感じる新松前中学校を目指した、特色ある教育課程を編成します。

現在、松前中学校で運行している、白神便、館浜便（小学生と混乗）、小島便のほか、新たに大島地区の生徒用のバス1台の運行を予定しています。登校は各1便ですが、下校時には部活動などの時間

スクールバスについて

松前町立中学校統合準備委員会（委員長・高山幸輝）が、平成25年6月から検討を行つてきた「中学校統合準備のまとめ」の内容についてお知らせします。

松前町立中学校統合準備委員会（委員長・高山幸輝）が、平成25年6月から検討を行つてきた「中学校統合準備のまとめ」の内容についてお知らせします。



建設中の松前中学校

PTA組織について

統合後の新しいPTA組織については、現行の松前中学校のPTA組織を基本とします。

PTAの役員については、小学校校区など地域バランスに配慮した選出とするよう提言しています。

大島中学校地域の生徒・PTAの相談窓口として、統合後数年間は、教職員の中から「学校地域連携コーディネーター」を選任し、

円滑な統合が進むよう、役割を担つてもらうことにしています。

また、両校PTAの交流会を開催し、相互の融和を図ります。

お祭りなど地域行事への参加については、事前に町内会長やお祭りの実行委員長から、参加の要請があった場合は、地域学習による家庭学習と見なし、登校扱いとします。

中学校統合に向けた交流学習を実施

5月9日に、来年春に統合する大島中学校と松前中学校の1年生が交流学習を行いました。

当日は、緊張をほぐすための簡単なゲームや、ミニバレーを行いました。

両中学校の生徒が、6人ずつの混成チームに分かれ、協力し合いながらスポーツ交流を行いました。

はじめはぎこちなかつた生徒たちですが、時間とともに歓声が体育館に響いていました。

今後も、多くの機会を設け、交流学習を行うことにしています。

